

脱炭素社会実現のカギ

～つかって・つかって・またつくる～

第144回

エコ塾

in エコテクノ

「蓄電池」最前線

蓄電池と再エネで実現する、
電力の脱炭素と電気自動車の普及

蓄電池メーカー

13:35~14:20

松岡 亘 氏

株式会社パワーエックス
テクニカルソリューション部 シニアマネージャー

パワーエックスは「自然エネルギーの爆発的普及」を目指すベンチャー企業です。国内最大の蓄電池工場を岡山県に建設中で、今年後半から大型定置用蓄電池と蓄電池型超急速EV充電器を出荷開始。本講演ではカーボンフットプリントの削減、再エネ率の向上、そしてEV充電のために蓄電池の利点についてご説明します。

自治体事例

14:55~15:15



基山町
Town Kiyama

基山町脱炭素型カーシェア事業の取組み

井上 信治 氏

佐賀県基山町 まちづくり課 課長

令和4年度に国の交付金を活用して、整備した基山町脱炭素型カーシェア事業の取組みを紹介させていただきます。

会場 + オンライン配信

(木)

開場 13:10

講演 13:30~15:50

会場参加

先着 70名

会場：AIMビル3階 311会議室（エコテクノ2023）

※お車での来場はできません。公共交通機関をご利用ください。

蓄電池の普及は私たちにより自由な電気の利用をもたらしてくれました。蓄電池がもっと当たり前、もっと身近になることが脱炭素社会実現のカギであるならば、さらなる**蓄電池の普及**と**資源循環**の実現は極めて重要な課題でありチャレンジです。

今、世界的に関心が高まっている「蓄電池」最前線を、北九州環境ビジネス推進会（KICS）とともにお届けします。



共同主催

KICS



蓄電池運用

水素エネルギーを利用した蓄電池システムによる
カーボンニュートラル事業への貢献

14:20~14:55

石田 光史氏

株式会社三社電機製作所
営業本部 営業開発部 部長代理



創業より90年間培ってきたパワー半導体分野の技術、電源機器事業の技術力を活用して、太陽電池、蓄電池や水素エネルギーを利用した各種システムに必要な電源装置を、開発から設計、製造、販売、保守まで一貫して行っております。グリーン水素を主体にした壱岐島（長崎県壱岐市）の陸上フグ実証試験において、当社は各種電源装置を納入いたしました。本実証における当社電源装置の役目について、実例を交えながらご紹介いたします。

リサイクル

15:15~15:50

リチウムイオンバッテリー（LiB）
リサイクルへの取り組み

廣瀬 敏典 氏

株式会社フラップリソース 統括執行役員

(株)山陽レックと(株)フラップリソースの2社で取り組んでいるリチウムイオンバッテリーのリサイクル事業について、事業化までの経緯や事業の課題と現状をリチウムイオンバッテリーの特性等に触れながら紹介させていただきます。

新たな学び、出会い、事業の種がある

九州の環境エネルギービジネス最前線！

以下のQRコード・リンクからお申込ください。

申込期限：7月5日(水) 12:00

登壇者への事前質問も受け付けておりますので、お申込時に合わせてご記入ください。

※質問は事前受付したものを優先します。

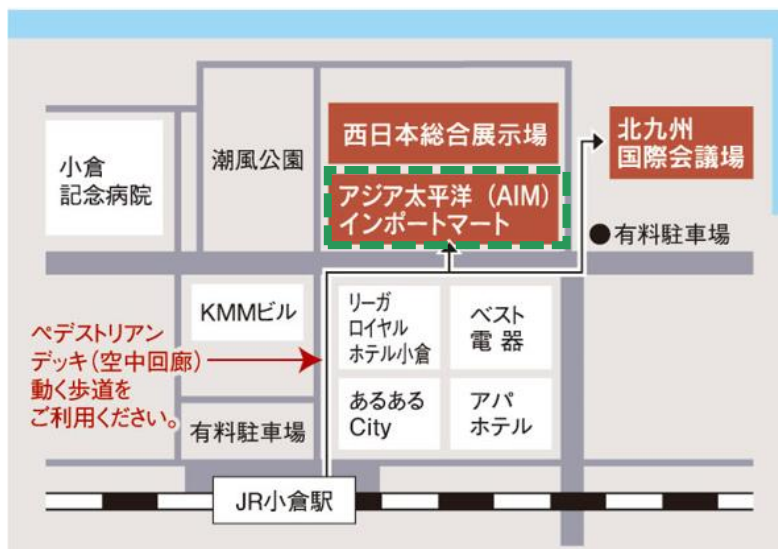
お答えできない質問等ございます点、ご承知おきください。

<https://k-rip.gr.jp/event/eco144/>

会場（会場参加の場合）

【講演会会場】

北九州市小倉北区浅野3-8-1
AIMビル3階 311会議室
※駐車場のご準備はありません。



アクセス JR小倉駅より動く歩道で5分

エコ塾開催に関するお問合せ



九州環境エネルギー産業推進機構

TEL:092-474-0042
担当：野見山



利用に関する 確認事項

配信はMicrosoft Teamsを使用予定です。Teamsアプリのご利用経験のない方や直近での利用が無い方は、事前に操作方法等についてご確認いただけますようお願いいたします。オンライン配信中に接続トラブルが発生した場合でも、電話等で個別に操作方法を説明することは人員の都合上対応できかねますので、ご了承いただけますようお願いいたします。



個人情報の取り扱い等について

- ・ご提供いただいた個人情報は、事務局（北九州環境ビジネス推進会、九州環境エネルギー産業推進機構）及び講師が本事業の運営においてのみ使用し、事務局においてその保護に万全を期すとともに、本人の同意なく事務局及び講師以外の第三者に開示、提供することはありません。
- ・オンライン形式（Microsoft Teams）では、入室時に設定した登録名が画面に表示されます。個人情報保護の観点から、当該セミナー開催当日は、公表可能な名称を設定してください。（ご参加いただくための入室用URLをお知らせする際にも、改めてご案内いたします。）